

一般競争入札（総合評価方式）公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成28年7月27日

経理責任者

独立行政法人国立病院機構本部

総務部長 樋口 浩久

1. 入札に付する事項

(1) 件名

肝炎、肝硬変、肝がん患者における実態調査支援業務

(2) 委託内容、履行場所及び履行期限

入札説明書及び仕様書による。

(3) 契約期間

契約締結日から平成29年3月31日まで

(4) 選定方法

受託事業者の選定は、競争に参加する者の必要資格に関する事項を満たす者から受理した「肝炎、肝硬変、肝がん患者における実態調査支援業務に係る企画書」（以下「企画書」という。）による評価と予定価格の制限の範囲内の当業務案件に係る入札価格の評価とを総合した評価（総合評価方式）により第一交渉権者を決定する。

(5) 入札書の作成方法

交渉権者の決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする）を以って評価するので、参加者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の108分の100に相当する金額を記載した入札書を提出すること。

2 競争に参加する者の必要資格に関する事項

(1) 厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供」のA、B又はCの等級に

- 格付され、競争参加資格を有する者であること。
- (2) 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（以下「契約細則」という。）第5条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ているものは、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
 - (3) 契約細則第6条の規定に該当しない者であること。
 - (4) 品質管理体制について「ISO9001：2008」、組織としての能力成熟度について「CMMI レベル3以上」のうち、いずれかの認証を受けていること。
 - (5) プライバシーマーク付与認定、JISQ27001 認証、ISO/IEC27001 認証のいずれかを取得していること。
 - (6) 医療政策分野において医療機関の診療実績の集計・分析をレセプトデータを基に行った業務実績がある者を責任者又は担当者として体制に配置すること。
 - (7) 責任者又は担当者のうち最低1名は、医師又は看護師資格を有すること。
 - (8) 統計解析に関する十分な経験や知識、ノウハウを有する事業者であること。
 - (9) 17 億件以上の大容量レセプトデータ（集計データではなくレセプト形式データであり、診療行為や医薬品等の摘要情報を含むものであること）をデータベース化して一度に分析し、成果を公表した経験を有する事業者であること。なお、費用分析のみの経験ではなく、診療行為や医薬品の内容を分析した経験を有すること。
 - (10) 高齢者医療確保法第16条第2項の規定に基づき、厚生労働省が収集及び管理するレセプト情報等の第三者提供に当たってのセキュリティ要件を満たすこと。また、本業務のレセプトデータのみを取り扱う専用室を有していることを証明すること。
 - (11) 本調達仕様書に合致していない事項がある場合には、当然、失格であり、これを認めない。万一、仕様書等に合致していない事項または合致していない恐れがある事項については、提案書に朱書き等で明確に記載をし、評価を受けること。これらが遵守されず、後日、仕様書に合致していないことが判明した場合には、契約書に定める契約の解除、違約金・損害賠償金の請求を行うので、これに応じること。

3 企画書及び入札書の提出場所等入札説明書等の交付場所及び問い合わせ先

- (1) 企画書及び入札書の提出場所、入札説明書等の交付場所及び入札に関する問い合わせ先
〒152-8621 東京都目黒区東が丘2丁目5番21号
独立行政法人国立病院機構本部総務部総務課会計係
電話03（5712）5050
- (2) 仕様書及び企画書に関する照会先
〒152-8621 東京都目黒区東が丘2丁目5番21号
独立行政法人国立病院機構本部総合研究センター臨床研究統括部臨床研究推進室
電話03（5712）5075
- (3) 入札説明書等の交付方法

独立行政法人国立病院機構ホームページ (<http://www.hosp.go.jp/>) において指定する方法により交付する。

(4) 企画書及び入札書の提出部数

企画書については5部、入札書については1部(通)を提出のこと。

(5) 企画書及び入札書の提出方法

持参又は郵送(書留郵便に限る。なお、郵送の場合は受領期限までに必着のこと。)なお、入札書については厳封のうえ、封皮に「肝炎、肝硬変、肝がん患者における実態調査支援業務に係る入札書在中」と朱書すること。

(6) その他

提出された企画書及び入札書は返却しない。

4 入札執行の場所及び日時

(1) 企画書及び入札書の受領期限

平成28年8月12日(金) 10時00分

(郵送する場合には受領期限までに必着のこと。)

(2) 入札書開札の日時及び場所 平成28年8月12日(金) 14時00分

独立行政法人国立病院機構本部3階 32会議室

5 その他必要な事項

(1) 入札及び契約手続に使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除

(3) 入札参加者に要求される事項

この一般競争入札に参加を希望する者は、封印した入札書に2(1)の証明となるものを、また本公告に示した業務が履行できることを証明する書類として、入札説明書等に定める企画書等を指定する期日までに提出しなければならない。

なお、入札者は、開札日までの前日までの間において、経理責任者から上記証明となるものについて説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格の無い者の提出した企画書及び入札書、競争参加者に求められる義務を履行しなかった者の提出した企画書及び入札書は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 契約の相手方の決定方法

契約細則第21条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内である入札を提出した参加者の中から、入札説明書で定める総合評価方法を以って交渉権者を決定する。また、開札時に予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、直ちに再度の入札を行う。予定価格の制限の範囲内である者が複数の場合は、総合評価方法を以って得られた点

数が最も大きい事業者から交渉順位を付するものとし、第一交渉権者決定後はその者と直ちに交渉をし、契約価格を決定する。

但し、交渉が不調となり、又は交渉開始から10日以内に契約締結に至らなかった場合は、経理責任者は交渉順位に従い、他の交渉権者と交渉を行なうことができる。

(7) 契約までに要する費用は、全て各事業者の負担とする。

(8) 詳細は、入札説明書による。